



# 週間情報



No.2346

発行日 平成23年12月6日

発行所 全国消防長会

(財)全国消防協会

担当 企画課 03(3234)1321

## 両会の動き

### ◆ 平成24年春の火災予防運動用ポスター等の斡旋について

(財)全国消防協会

本協会では、防火意識の普及啓発の推進を目的に、毎年、春と秋の火災予防運動の時期に合わせて、全国の消防本部あてに、火災予防運動用ポスター等の斡旋を行っておりますが、平成24年春の火災予防運動用として、下記のとおりポスター等を斡旋することとなりましたのでお知らせします。

貴消防本部の平成24年春の火災予防運動に是非ご活用ください。

### 記

#### 1 全国統一防火標語

『消したはず 決めつけないで もう一度』

#### 2 斡旋するポスター等

以下の6種で、いずれもモデルはタレントの「相葉香凛」さんです。

| 種 別 | ポスター  |       | 立看板用ポスター | 防火チラシ |
|-----|-------|-------|----------|-------|
|     | B 2 判 | B 3 判 |          |       |
| 記 号 | N-1   | N-2   | N-3      | N-4   |
|     | S-1   | S-2   |          |       |

#### 3 申込方法

所定の申込書により、FAX 又は郵送で直接業者にお申し込みください。

#### 4 申込先

(有) 仲田春光堂

〒340-0004 埼玉県草加市弁天4丁目23番14号

TEL 048-932-4085 FAX 048-932-4086

#### 5 申込締切日

|     | 申込締切日                  | 火災予防運動期間               |
|-----|------------------------|------------------------|
| 第1次 | 平成23年12月28日(水)<br>業者必着 | 3月1日～3月7日              |
| 第2次 | 平成24年1月18日(水)<br>業者必着  | 上記以外の期間<br>(運動期間の遅い地域) |

#### 6 納 期

|     | 納品日             | 納品方法     |
|-----|-----------------|----------|
| 第1次 | 平成24年2月3日(金)まで  | 業者より直接納品 |
| 第2次 | 平成24年2月17日(金)まで |          |

#### 8 その他

詳細につきましては、平成23年11月30日付け全消協第264号にて各消防本部あてに、ポスター等の各見本とともに、案内文書を送付しておりますのでご確認ください。

また、本協会のホームページ(<http://www.ffaj-shobo.or.jp/shirtsale/index.html>)にも本件の詳細を掲載しておりますのでご覧ください。

担当(問い合わせ先)

財務課 かわの 河野・黒田

電 話 03-3234-1321

## ◆ 消防実務講習会（警防・救急）の実施

（財）全国消防協会  
（財）全国消防協会四国地区支部

（財）全国消防協会四国地区支部では、平成23年12月2日（金）、香川県高松市（高松テルサ）において、消防職員の知識及び能力の向上を図ることを目的として、消防実務講習会を実施しました。

本講習会は、香川大学危機管理研究センター、センター長 白木 渡 氏の「想定外災害への対応―防災から危機管理への展開―」と題した講演をはじめ、本年2月22日に発生したニュージーランド南島地震へ国際消防救助隊として派遣された、高松市北消防署救助第一係 藤澤 健治 氏による派遣報告、東日本大震災でDMATとして救護活動にあたられた、香川県立中央病院救命救急部長 佐々木 和浩 氏による「東日本大震災―DMATとしての派遣救護活動―」と題した講演を実施しました。



【講習会実施の様子】

## 消防本部の動き

### ◆ 「わくわく消防庁舎開放デー」を開催

宝塚市消防本部（兵庫）

宝塚市西消防署では平成23年11月6日（日）、市民に対し消防行政について広く理解を求め、防火意識及び救助救命意識の高揚と啓発を図ることを目的として「わくわく消防庁舎開放デー」を開催しました。

雨模様の天候にも関わらず、来場者は約千名にのぼりました。子どもたちは、ちびっ子レスキュー体験や放水訓練、スロウダン体験に行列を作り、大人たちはAED取扱体験や、天ぷら油の燃焼実験を見学しました。イベントの中でも評判が良かったのは、救助隊の訓練披露とミニ防火衣の着用体験でした。

来場者から「普段できない体験ができてよかった」、「消防署の中に入ることができて感激した」といったお言葉をいただき、当初の目的を達成でき、今後も市民に対し消防業務への理解と防火・防災・救助救命意識の普及に取り組んでいきます。



【救助隊による訓練披露状況】



【消防庁舎開放状況】

### ◆ 解体建物を利用した訓練の実施

深谷市消防本部（埼玉）

深谷市消防本部では、平成23年11月7日（月）から15日（火）までの期間中、市内解体予定の公共施設を利用して、各署所計172名が参加した火災防ぎょ訓練及びブリーチング訓練を実施しました。

火災防ぎょ訓練では、各署所の連携強化を深め、ブリーチングでは各種資器材の有効率、目的達成時間の把握、作業環境への安全配慮等ブリーチングに必要な知識の確認及び実災害の対応力向上を図るとともに、今後は本訓練の検証を実施し、都市型救助のあり方について研究していかなければいけないと感じました。

また、訓練塔以外の施設で火災防ぎょ訓練を実施することにより、消防部隊としての実災害応用力向上、大規模震災現場を想定した都市型搜索救助を実施することができ、当消防本部の消防力強化を図ることができました。



【各種資器材での訓練実施状況】

#### ◆ 平成23年度実戦ポンプ操法大会を実施

##### 豊中市消防本部（大阪）

豊中市消防本部では、平成23年11月14日（月）から16日（水）までの3日間、豊中市消防訓練場において、参加実施隊29隊145名により、平成23年度実戦ポンプ操法大会を実施しました。

この大会は、火災現場における的確な状況判断と、臨機に対応できる活動能力の向上を図るため毎年実施しているもので、今年で16回目となります。

今年度の訓練は、交通量の多い道路上で、活動する際の安全管理及び車両誘導訓練を取り入れ、水利部署後は耐火高層建物火災を想定した消火訓練を実施し、火勢制圧後には三連はしごを使用した救出訓練を行いました。

各署所の警備隊が、日頃の訓練成果を発揮し、活気ある有意義な訓練となり火災多発期に備えることができました。



【実戦的訓練による活動を実施する隊員】

#### ◆ 幼年消防クラブ「防火のつどい」を開催

##### 湖南広域消防局（滋賀）

湖南広域消防局では、平成23年11月16日（水）に「幼年消防クラブ防火のつどい」を開催しました。この事業は、子どもたちに防火の心を育てていただくことを目的に隔年で開催しているもので、今回で8回目の開催を迎えました。

当日は、管内38の幼年消防クラブを代表して、5クラブ（約400人）のクラブ員が集まり、大きな歌声や演技で「火の用心」を呼びかけました。また、第2部ではカードゲーム「ぼうさいダック」を行い、地震のときは頭を守るなど、素早い動作で災害から身を守る方法を学んでいまし

た。会場に詰めかけたご家族からは温かい拍手や声援が送られ、会場は防火の心で一杯になりました。



【幼年クラブによる防火のつどい】

### ◆ 「第32回原子力発電所等所在市町村消防情報連絡会総会」を開催

岩内・寿都地方消防組合消防本部（北海道）

原子力発電所等所在市町村消防情報連絡会事務局

原子力発電所等所在市町村消防情報連絡会事務局である岩内・寿都地方消防組合消防本部では、平成23年11月24日（木）原子力発電所等が所在する、全国15消防本部（会員）で組織する原子力発電所等所在市町村消防連絡会の第32回総会を新潟県柏崎市において、総務省消防庁特殊災害室 秋葉 洋 室長、全国消防長会 石川 節雄 事務局次長、新潟県防災局消防課 山田 尚彦課長、柏崎刈羽原子力保安検査官事務所 飯野 晋 所長、同じく原子力防災専門官 岡野 潔 副所長、開催地の柏崎市から会田 洋 市長、須田 幹一 危機管理監などをお迎えし開催いたしました。



【総会実施状況】

会議は、東日本大震災後の活動が、未だ継続中の石巻地区広域行政事務組合、双葉地方広域市町村圏組合の2消防本部からの活動概要説明や各消防本部が抱える原子力防災に関する諸問題について情報交換が行われました。

また、来賓の皆様からのご助言やご指導を頂くなど、原子力防災対策を考慮する上で大変有意義な会議となり、会員相互の情報連絡体制も更に強化されたものと考えております。

なお、平成24年度総会は佐賀県（唐津市消防本部）において開催されることとなりました。

週間情報では、各本部の身近な情報を掲載していますので情報をお寄せください。

**週間情報への投稿は企画課へ！**

TEL 03-3234-1321 FAX 03-3234-1847 E-mail : weekly@fcj.gr.jp